

HOSHINO

教区新報



'98 RENNYO-SHONIN
BIG FESTA 500

YOG

発行所 浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078) 341-5949㈹
〔編集〕教区基推委広報部

1997. 5. 113号



モダン寺土曜子供会のみなさん

四月八日のお釈迦さまの
ご誕生を祝う「はなまつり」
が各地で行われているが、
神戸別院でも昨年七月に開
設された「モダン寺土曜子
供会」は、四月十二日に本

堂で十五人の子どもたちや
その父兄が集まり、盛大に
はなまつりを行つた。
らしいはいのうたを全員で
お勤めし、高橋輪番がやさ
しい言葉でご法話をされ、

はなまつりに大喜び

発行所 浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078) 341-5949(代)
〔編集〕教区基推委広報部

1997.5.113号

どもたちや
より、盛大に
行った。
たを全員で
輪番がやさ
話をされ、

A black and white photograph showing a group of people, likely members of the Modanshuji Temple, dressed in formal traditional Japanese clothing (kyōfuku) in front of a highly decorated Buddhist altar. The altar features intricate carvings, multiple levels, and hanging lanterns. In the foreground, several individuals are visible, including a man in a dark suit and a woman in a light-colored kimono.

バス二台に百人が分乗して本願寺のはなまつりに招待された。

当日は、あいにくの雨天で恒例のパレードは中止になつたが、アトラクションとして参拝部二階で、龍谷大学宗教教育部による人形劇を見たり、ゲームに興じ、たくさんのお土産をもらつて、参加した子どもたちちは、楽しいひとときを過ごした。

參加した子どもたちを代表して、市川正志君（神戸東組西林寺日曜学校）と宮前聰子さん（淡路組萬行寺仏教子供会）は、「地震は悲しい思い出ですが、みんなからいろんな物やはげましのお手紙をいただき元気づけられました。日曜学校のお兄さんお姉さんに負けないようがんばります。今日は楽しかったですありがとう。」とお礼をのべた。

教区少年連盟では、「被災した子どもたちに微笑みを！」をスローガンに長期の支援を目指している。

大会中の出来事、打
ルが転がって止ま
づくと赤トンボが下
なっている。羽根を
いたところに、ボ
リ上げたらしい。打
ンボは死ぬ。彼はサ
そそと持ち上げ、ト
逃がした。試合後
「持ち上げ」を委員
告。成績は罰則が加
て最下位。「ルール
ていた。然し、トン
てなかつたと◆吾々
生活は、自己中心
か得か」の明け暮れ
真か嘘かの心を知ら
◆私は恥ずかしい◆
値判断は、日頃の問
りどころとした生態
ると思う◆華やかさ
咲いた彼の仄仄とし
に、日本ユネスコ連
第九回日本フェアア
別賞を贈った◆人間
時も自然に優しく、
厳しく生き抜く生活
のみ教えの中から良
たいものだと学ばせ
だきました。

打てばト
ホールを
トンボを
、彼は
長へ報
えられ
「は知つ
ボは打
々の日常
の、「損
れ。」何が
らされた
眞の価
聞法を依
した行為
連盟は、
ノレー特
間は、何
自分に
活を念仏
身につけ
せていた

バス二台に百人が分乗して本願寺のはなまつりに招待された。

当日は、あいにくの雨天で恒例のパレードは中止になつたが、アトラクションとして参拝部二階で、龍谷大学宗教教育部による人形劇を見たり、ゲームに興じ、たくさんのお土産をもらつて、参加した子どもたちちは、楽しいひとときを過ごした。

參加した子どもたちを代表して、市川正志君（神戸東組西林寺日曜学校）と宮前聰子さん（淡路組萬行寺仏教子供会）は、「地震は悲しい思い出ですが、みんなからいろんな物やはげましのお手紙をいただき元気づけられました。日曜学校のお兄さんお姉さんに負けないようがんばります。今日は楽しかったですありがとう。」とお礼をのべた。

教区少年連盟では、「被災した子どもたちに微笑みを！」をスローガンに長期の支援を目指している。

大会中の出来事、打
ルが転がって止ま
づくと赤トンボが下
なっている。羽根を
いたところに、ボ
リ上げたらしい。打
ンボは死ぬ。彼はサ
そそと持ち上げ、ト
逃がした。試合後
「持ち上げ」を委員
告。成績は罰則が加
て最下位。「ルール
ていた。然し、トン
てなかつたと◆吾々
生活は、自己中心
か得か」の明け暮れ
真か嘘かの心を知ら
◆私は恥ずかしい◆
値判断は、日頃の問
りどころとした生態
ると思う◆華やかさ
咲いた彼の仄仄とし
に、日本ユネスコ連
第九回日本フェアア
別賞を贈った◆人間
時も自然に優しく、
厳しく生き抜く生活
のみ教えの中から良
たいものだと学ばせ
だきました。

打てばト
ホールを
トンボを
、彼は
長へ報
えられ
「は知つ
ボは打
々の日常
の、「損
れ。」何が
うされた
眞の価
聞法を依
連盟は、
した行為
惑に定ま
さの陰に
活を念仏
身につけ
せていた

別院・教務所の職務分担がかわりました

敬
弔

教区だより		5・6月	6月2日（月）
15日（木）～16日（金） 別院常例法座（降誕会）	太田唯念師	1時半	地方選管委員会委員長・事務長合同会議
18日（日） KOBE夕暮れコンサートINモダン寺		5時半	本山
19日（月） 地方選挙管理委員会		3時半	京都
23日（金） 近同推総会・研修会		本山	3日（火）
25日（日） 仏荘姫路・東播大会	龍野総合文化会館	4日（水）	地方選管委員会事務担当者会議
26日（月） 門推結成十周年記念行事実行委員会（部会）	10時半	4日（水）	近畿寺族青年野球大会
門推結成十周年記念座談会	10時半	6日（金）	姫路市
27日（火） 近畿ブロック寺婦協議会	大阪	7日（土）	教区基幹運動推進委員会臨時総会
29日（木） ビハーラ兵庫総会・研修会	10時半	第一土曜仏教講座	10時半
県教誨師総会・研修会	生田神社	三田村明彦師	2時
30日（金） 布教団副団長会議・役員会	1時	9日（月）	差別法名過去帳調査事前学習会
		12日（木）	7日（土）
		社会福祉推進協議会総会・研修会	1時半
		15日（日）～16日（月）	1時
		別院永代經法要	尾山昭道師
			1時半



新職員に三原氏

新職員に三原氏
四月十日付けで新しく三
原義昭（みはら・ぎしう）
氏が別院承仕・教務所書記
として入所。昭和四十六年
生まれ、和歌山教区御坊組
淨國寺衆徒。

い 真 宗 青 年 の 集 来る、七月二十六日から
二十七日まで、滋賀県守山
市の赤野井別院を主会場に
「第全国真宗青年の集い in
しが」が、本派仏青連盟。
近畿ブロック（滋賀教区仏
青連盟）担当で開催される。
大会テーマは、「真宗改
革元年、今、何が必要か」
で、六百名の募集。参加費
は、ひとり一万二千円。申
込締切は六月十三日。問い合わせは教区へ（長尾）。

・6月	6月2日（月） 地方選管委員会委員長・事務長合同会議 2日（月）～3日（火） 第8回まことの保育セミナー 3日（火） 地方選管委員会事務担当者会議 3日（火）～4日（水） 仏婦幹部一泊研修会 第14回岡山県同宗連研修会 4日（水） 近畿寺族青年野球大会 6日（金） 教区基幹運動推進委員会臨時総会 差別法名過去帳調査事前学習会 7日（土） 第一土曜仏教講座 三田村明彦師 9日（月） 総代評議員総会 12日（木） 社会福祉推進協議会総会・研修会 15日（日）～16日（月） 別院永代經法要 尾山昭道師	本山 京都 本山 別院 倉敷市・良寛荘 姫路市 10時半 2時 1時半 1時 1時 1時半 1時半
-----	---	---

別院・教務所の職務 分担がかわりました

堀田開乗師（ほった・かいじょうし）神戸東組西方寺衆徒（じゆうとく）一月十五日、九十才で往生。葬儀は一月十七日宮崎県串間市の自宅で。

「見敬院釋開乗」

楠 千鶴子さん（くすのき・ちづこ）岡山南組淨覺寺前坊守（じやうぼうしゆ）四月五日、八十六才で往生、葬儀は四月七日、淨覺寺で。「淨泉院釋尼鶴明」

島田顯了師（しまだ・けんりょうし）岡山南組善行寺衆徒（じゆうとく）四月二十三日、七十三才で往生。葬儀は四月二十五日、善行寺で。「慶証院釋顯了」

木南延栄さん（きなみ・のぶえ）播磨東組西入寺前坊守）四月二十八日、八十才で往生。葬儀は五月一日、西入寺で。「誠徳院釋尼白道」

菅野弘文師（すがの・こうぶん）網干組徳善寺前住職（ごくしょく）五月三日、七十六才で往生。葬儀は五月五日、徳善寺で。「教徳院釋弘文」昭和四十年から平成八年まで住職在職三十二年。その間昭和五十六年から平成二年まで副組長。

教山うめのさん（きょうやま・うめの）神崎組安楽寺前坊守（じまつぼうしょく）五月六日、八十才で往生。葬儀は五月九日、安樂寺で。「扶山院釋尼妙梅」

重油流出事故義援金の教務所へ届けられたもの（平成9年2月12日から4月30日まで）を掲載させて頂き紙面をかりて厚く御礼申し上げます。

▽姫路南組妙覚寺一円▽
網干組永念寺五万三千三百六
十五円▽揖龍西組徳行寺一
万円▽宍粟組真光寺一万円
▽朝來組唯念寺二万円▽養
父組西念寺五千円▽神戸中
組光徳寺一円▽姫路東組

円▽阪神南組常念寺一円
▽阪神西組万德寺一円▽
阪神西組萬照寺三万円▽阪
神北組称名寺一万円▽神戸
東組照樂寺一円▽神戸中
組泉隆寺一万円▽北撰組極
楽寺五千円▽高砂組明覺寺

照寺一萬円▽揖龍東組西福寺一萬円▽出石組本行寺一萬円▽神崎組真楽寺一萬円▽姫路中組光蓮寺二萬円▽赤穂南組誓教寺五千六百四十三円▽赤穂北組慈眼寺二万円▽多紀組淨福寺門徒二

万円▽水上東組福照寺一万円▽神戸西組佛心寺一円▽姫路中組善教寺三万円▽姫路中組了覺寺五千円▽阪神東組采恩寺三万四千百四十円▽阪神西組金衆寺一万円▽阪神東組西教寺五千円

中組法専寺 一万円▽穴粟組
安樂寺三千円▽赤穂南組社
会福祉推進協議委員会十四
万円▽阪神東組淨源寺一五
円▽阪神北組淨福寺一万円
▽北播組明樂寺一万円▽淡
路組專修寺 一万円▽播磨中

重油義援金に

416
万円

会兵庫文部七万円▽佐用組
淨宗寺五千円▽阪神東組圓融寺
宣寺二万円▽阪神東組法專
寺一万円▽阪神東組圓融寺
一万円▽阪神南組常性寺五
千円▽神戸東組福正寺一萬
円▽神戸東組妙善寺一萬円
▽神戸中組西方寺一萬円▽
神戸西組淨行寺一萬円▽神
戸西組正覺寺二萬円▽播磨
東組安樂寺三萬円▽佐用組
教蓮寺一萬円▽神戸東組圓
通寺五萬円▽淡路組萬行寺
一万円▽神崎組西正寺三萬
円▽姫路西組滿勝寺五千円

光寺一円円▽神戸中組高法寺二円円▽神戸西組高松寺一万円▽神戸西組宝珠寺一万円▽神戸西組蓮光寺二万円▽播磨東組蓮光寺二万円▽姫路東組宝量寺三万円▽姫路西組勝久寺一円円▽揖龍西組元誓寺一円円▽穴粟組唯稱寺一円円▽穴粟組正福寺一万円▽冰上西組正福寺一万円▽朝来組極楽寺門徒一同一万円▽城崎組西教寺一万円▽阪神東組明徳寺一万円▽阪神南組瑛光寺五万円▽阪神南組西法寺一万円▽

万円▽出石組光顯寺二万円
▽阪神南組妙光寺三千円▽
阪神北組毫摶寺三万円▽網
千組常行寺二万円▽赤穂南
組善行寺一万円▽朝來組円
照寺一万円▽城崎組蓮成寺
二万円▽岡山南組西念寺一
万円▽神戸湊組淨徳寺三万
円▽姫路中組真行寺一万千
九百円▽網干組徳善寺一万
円▽揖龍東組福專寺一万円
▽多紀組正福寺五千円▽城
崎組淨教寺一万円▽神戸東
組圓福寺一万円▽神戸西組
本誓寺一万円▽加古川組教

報恩寺二万円▽阪神東組弘
教婦人会連盟十万円▽阪神東組弘
東組正念寺五千円▽神戸中
組正教寺一万円▽神明組淨
教寺一万円▽水上東組明專
寺五千円▽水上東組如來寺
一萬円▽阪神東組覺円寺二
万円▽阪神西組乘誓寺三万
円▽神戸湊組淨榮寺一万円
▽神戸西組金樂寺十萬円▽
北摂組興徳寺一万円▽加古川
川組照德寺一万円▽加古川
組正念寺五千円▽高砂組蓮
教寺一万円▽神崎組乗徳寺
一万円▽姫路中組蓮淨寺一

赤穂北組淳泰寺一円▽△神戸西組顯眞寺三万円▽△北摂組西方寺一円▽△播磨東組円福寺一万円▽△神姫組覚正寺一万円▽△氷上西組安養寺五千円▽△阪神北組常忍寺洗心会一万円▽△阪神北組源照寺一万円▽△神明組西明寺一万円▽△播磨東組西入寺一万円▽△神崎組安樂寺一万円▽△赤穂南組真光寺二万円▽△氷上西組照德寺一万円▽△阪神北組長宣寺一万円▽△揖龍東組善行寺三万円▽△阪神南組西光寺門徒中五万円▽△神戸

堺別院弘教婦人会一円円▽
播磨中組尊徳寺一万円▽袖
崎組教徳寺一万円▽岡山北
組報恩寺一万円▽神戸別院
門徒松井須美男二千円▽阪
神東組專正寺一万円▽阪神
北組覺正寺一万円▽淡路組
宣勝寺一万円▽加古川組明
福寺一万円▽加古川組正願
寺一万円▽北摂組正光寺一
万円▽加古川組報恩寺一万
円▽朝来組照福寺一万円▽
岡山南組光清寺一万円▽袖
崎組淨光寺一万円

教区の500回忌準備委

良教、十市組争德寺弘教歸
辰、竹内坦当者が出席◆12

工四譜

日モダン寺土曜子供会が別院で◆14日◆別院永代経開催され、夏風に満ちた

此教団一帯紅湯街等に教會
人会より別院に団体参拝◆
復興支援の会を別院で◆22

参拝◆30日～5月2日＝教区推進専従員研修が西山別荘にて開催されました。

日龍寺一六円△光東組明
光寺一万円▽水上東組本光
寺三千円▽神戸中組専称寺
一万円△未東之田去木寺門

百五十七万九百十二円▽安芸教区佐伯西組西向寺仏教

宝塚の願宗寺

一万円▽赤穂北総法林寺門徒一同一万円▽神明万宣寺一万円▽宮崎教区基推広報部寺族婦人会連盟少年本願

婦人会十万円▽安芸教区佐伯西組正行寺仏教婦人会士万円▽宮崎教区基推広報部寺族婦人会連盟少年本願寺



徒一同一円万円▽神明万宣寺
一万円▽宮崎教区基推広報
部寺族婦人会連盟少年本願
寺参拝団二十一万八千七百
二十四円

A black and white photograph showing a group of approximately ten women in traditional Japanese kimonos standing in a hallway. They are holding small bowls or containers, possibly for collecting donations. The setting appears to be a formal gathering or a church hall.

安芸の二仏婦
から震災義援金



A black and white photograph showing a group of approximately ten women in traditional Japanese kimonos standing in a hallway. They are holding small bowls or containers, possibly for collecting donations. The setting appears to be a formal gathering or a church hall.